

# 全医療機関対象疾患の菌株・検体について

◆感染症発生動向調査に必要な菌株、検体の提供について御協力をお願ひします。

分類	対象感染症	検体	備考
二類	結核(三種病原体： 超多剤耐性結核菌を除く)	分離菌株	
三類	コレラ	分離菌株	全症例
	細菌性赤痢		
	腸管出血性大腸菌感染症		
	腸チフス・パラチフス		
四類	E型肝炎	糞便、血清	全症例
	A型肝炎	糞便、血清または血漿（EDTA）	
	レジオネラ症	分離菌株	協力依頼
		喀痰	
五類 (全数)	麻しん・風しん	血液（EDTA）、咽頭ぬぐい液、尿のうち2種以上	原則として全症例
	先天性風しん症候群	咽頭拭い液、唾液、血液（EDTA）、尿、出生時臍帯血等	
	急性弛緩性麻痺（AFP）	糞便(24時間以上あけ2回)、髄液、鼻咽頭ぬぐい液、尿、ペア血清	全症例 ポリオとの鑑別
	急性脳炎（脳症を含む）	髄液、咽頭ぬぐい液、糞便、血液（EDTA）、ペア血清	病原体不明とされた症例
	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	水疱液（その他咽頭拭い液、血液（EDTA）、髄液など）	
	カルバペン耐性腸内細菌科細菌感染症	分離菌株	全症例
	バソコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
	バソコマイシン耐性腸球菌感染症		
	薬剤耐性アシнетバクター感染症		
	侵襲性髄膜炎菌感染症		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		
	侵襲性肺炎球菌感染症		

<検体の種類と容器について>	
検体の種類	容器
咽頭ぬぐい液 鼻腔ぬぐい液 口腔ぬぐい液 結膜ぬぐい液 角結膜ぬぐい液	ウイルス輸送培地
糞便 (親指1本分 2g以上)	採便容器
水疱液 髄液 唾液 尿 血清	滅菌スピツツ
血漿 全血	血液（EDTA加） 採血管

## <検体採取における注意事項>

- 発症早期（5日以内）の検体を採取してください。
- 採取後は4℃で保存ください。
- 検体の種類に記載した検体以外でも検出できる場合もありますので、ご相談ください。

県北健康福祉センター（県北保健所）  
健康対策課 感染症予防  
TEL 0287-22-2679、FAX 0287-23-6980  
Mail kenhoku-kansensyou@pref.tochigi.lg.jp